



2024年10月4日

各 位

会 社 名 ポ ー ト 株 式 会 社  
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 春日 博文  
(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)  
問 い 合 せ 先 常務執行役員兼 辻 本 拓  
財 務 I R 部 長  
TEL. 03-5937-6466

## 株式質権設定契約（ENECHANGE 株式）の締結に関するお知らせ

当社は、ENECHANGE 株式会社（本社：東京都中央区、証券コード：4169、以下「エネチェンジ社」といいます。）の創業者で元代表取締役CEOである城口洋平氏（以下「城口氏」といいます。）との間で、2024年9月30日、当社が保有する城口氏に対する債権を被保全債権として、城口氏が保有するエネチェンジ社の株式4,842,400株（発行済み株式総数に対する比率13.87%）に対する質権を設定する旨の株式質権設定契約書を締結し、同株式に対する質権の設定を受けましたのでお知らせいたします。

### 記

当社は「社会的負債を、次世代の可能性に。」をパーパスに掲げ、WEBマーケティング×セールスの融合で、企業の経営課題を成果報酬型で解決する成約支援事業を展開しております。エネルギー領域では、当社グループでの電力年間成約件数は30万件規模であり、国内最大規模の電力成約支援事業者（※1）となります。

当社は、従前よりエネチェンジ社と当社のエネルギー領域のビジネスにおいて、極めて強い相互補完関係が存在するという仮説を有しておりました。具体的には、エネチェンジ社は電気代の見直しを契機にした電力切替プラットフォームとして国内最大級であり、当社はWEBマーケティングとセールスの融合で、主に引越しを契機にした成約支援により電力年間成約件数規模で国内最大規模の事業者であることから、両社の強みを生かして協業関係を構築することで電力事業者向け支援サービスにおける強力なシナジーを創出することができると考えております。

そのような中で、エネチェンジ社の創業者であり、当代表取締役CEOであった城口氏個人に資金ニーズがあったことから、エネチェンジ社の当時の状況及び城口氏の意向等も勘案し、当社から城口氏個人に対して貸付けを行っておりましたが、この度当該貸付けに係る債権を保全するため、城口氏との間で、2024年9月30日付で株式質権設定契約書を締結し、城口氏が保有するエネチェンジ社の株式4,842,400株（発行済み株式総数に対する比率13.87%）に対する質権の設定を受けました。城口氏が当社からの貸付けに係る期限の利益を喪失した場合（返済を遅滞した場合等）には、当社は当該質権を実行（株式取得）することができます。なお、当社の財務諸表においては2025年3月期第2四半期末の連結財政状態計算書の「その他の金融資産」に城口氏への貸付け金が計上されることとなります。

なお、当社は、本日時点においてエネチェンジ社の株式1,473,000株（発行済み株式総数に対する比率4.22%）を保有しております。

当社としては、上記のとおり、エネチェンジ社と当社のエネルギー領域のビジネスにおいて強力なシナジーを創出できると考えておりますので、今後、エネチェンジ社と当社の双方の企業価値向上に資する施策としてエネルギー領域における協業の可能性を模索していく意向でございます。

※1「国内最大規模」：当社調べによるものになります。

以 上